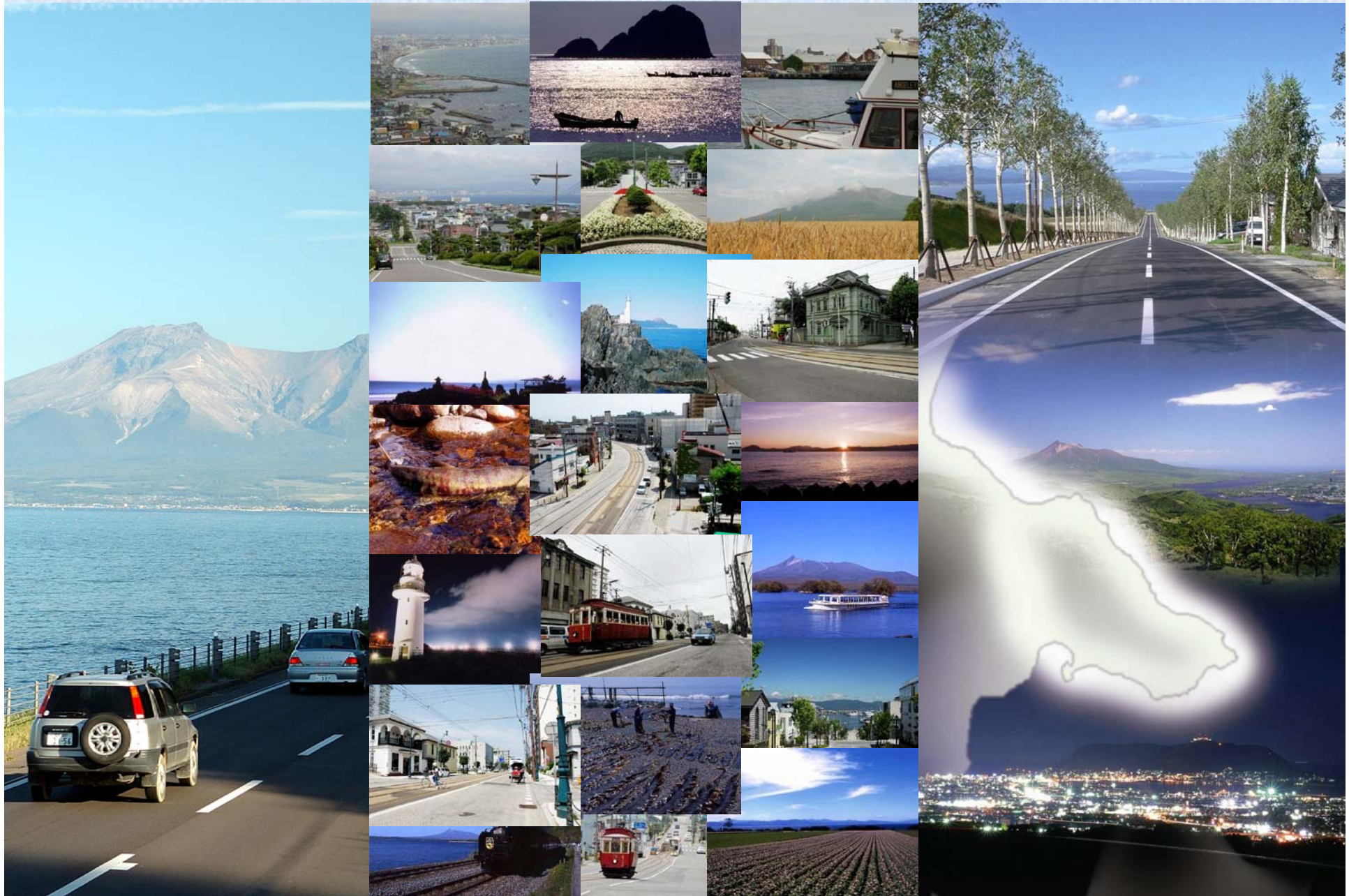


函館・大沼・噴火湾ルート



はじめに

このルートは「北海道にありて北海道にあらず、しかれども東北にもあらず」独自の歴史・文化、自然を有する魅力あふれる舞台を提供してくれます。

また、北海道最南端のこの地域は、津軽海峡、太平洋、噴火湾の三つの顔を持つ海に面しています。噴火湾からは、空蘭・白鳥大橋・有珠山などの景観が海の向こうで眺めることもできます。幕末から今日まで最上級の昆布の産地として知られ、海峡の漁火はロマンを掻き立て、翌朝にはその産物が活イカとして食卓に載ります。

この舞台の上で今に生きる我々が、シーニックバイウェイ北海道を通して、また新しい歴史を創っていきます。

函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議

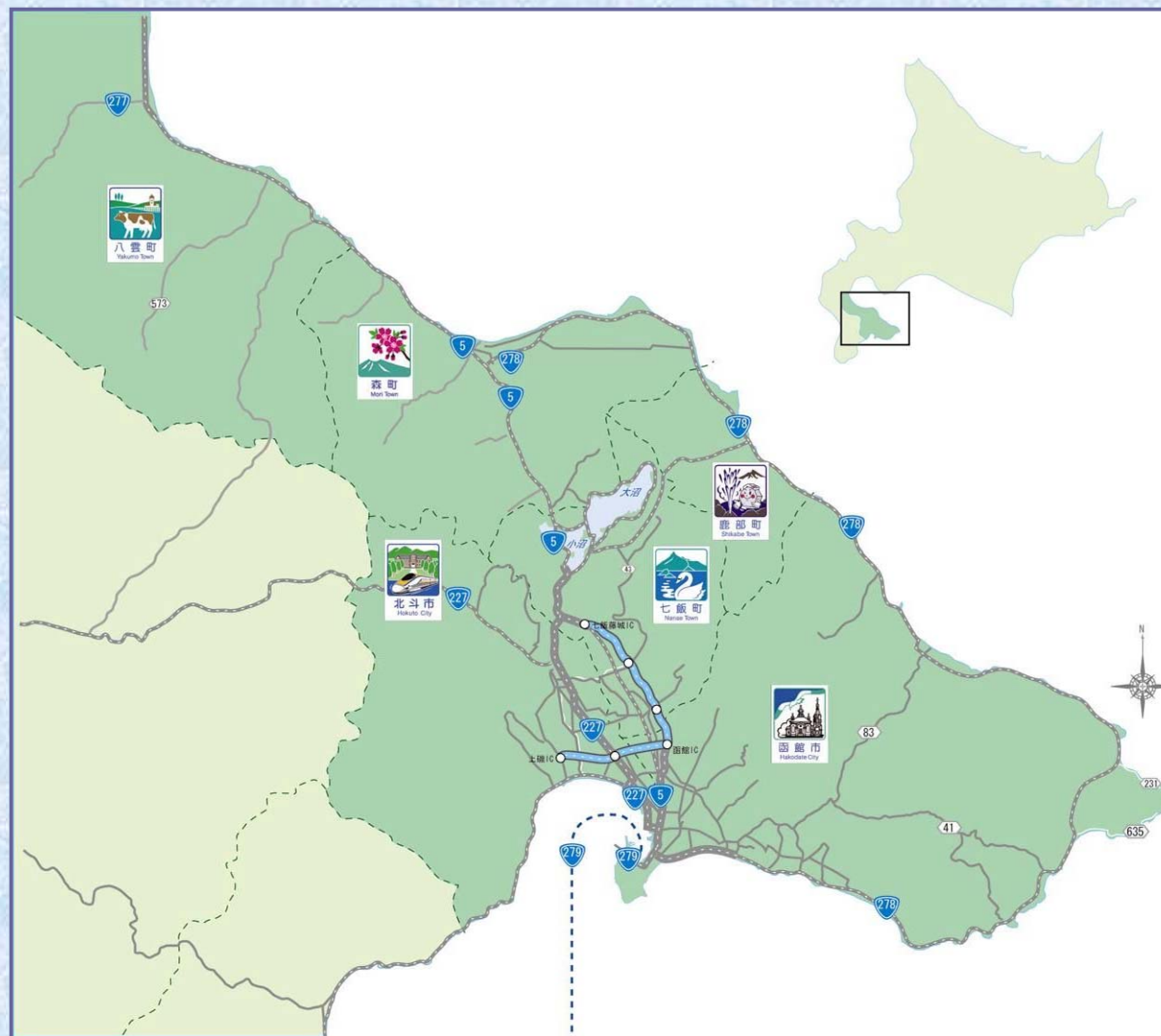
位置及びエリア

市町村	面積 (km ²) (H17. 10. 1)	人口 (千人) (H18. 6. 30)
函館市	678	295
北斗市	397	49
七飯町	217	29
鹿部町	111	5
森町	368	19
八雲町	956	20

▲対象市町村とその概要

路線名
国道278号
国道279号
国道227号
国道5号
国道277号
函館新道
道道函館南茅部線 (道道83号)
道道大沼公園線
道道大沼公園鹿部線 (道道43号)
道道函館恵山線 (道道41号)
★本ルートにあるその他の景観のよい道路 (砂原林道など) についても、これらの管理者や地域の関係と連携を図り、地域の資源として保全・活用していく。 ★ここに表記されていない道路も、函館・大沼・噴火湾ルートの対象道路である。

▲対象となる主な道路



名称とテーマ

■名称 函館・大沼・噴火湾ルート

本ルートは、函館山と西部地区の歴史的街並み、津軽海峡の漁り火が美しい湯の川温泉郷、美しい自然に囲まれ、自然体験のプログラムを充実させている大沼周辺、北海道遺産にも指定されている内浦湾沿いの縄文遺跡群など、多彩な景観資源・地域資源を有する地域にあります。そして都市景観から農村景観、漁村景観までを幅広く網羅していることから、それぞれの個性を発揮し、絆を深めていくことが大切と考え、私たちはこれを「函館・大沼・噴火湾ルート」と命名しました。

■テーマ 人と人をつなぐ道

ルートストーリー

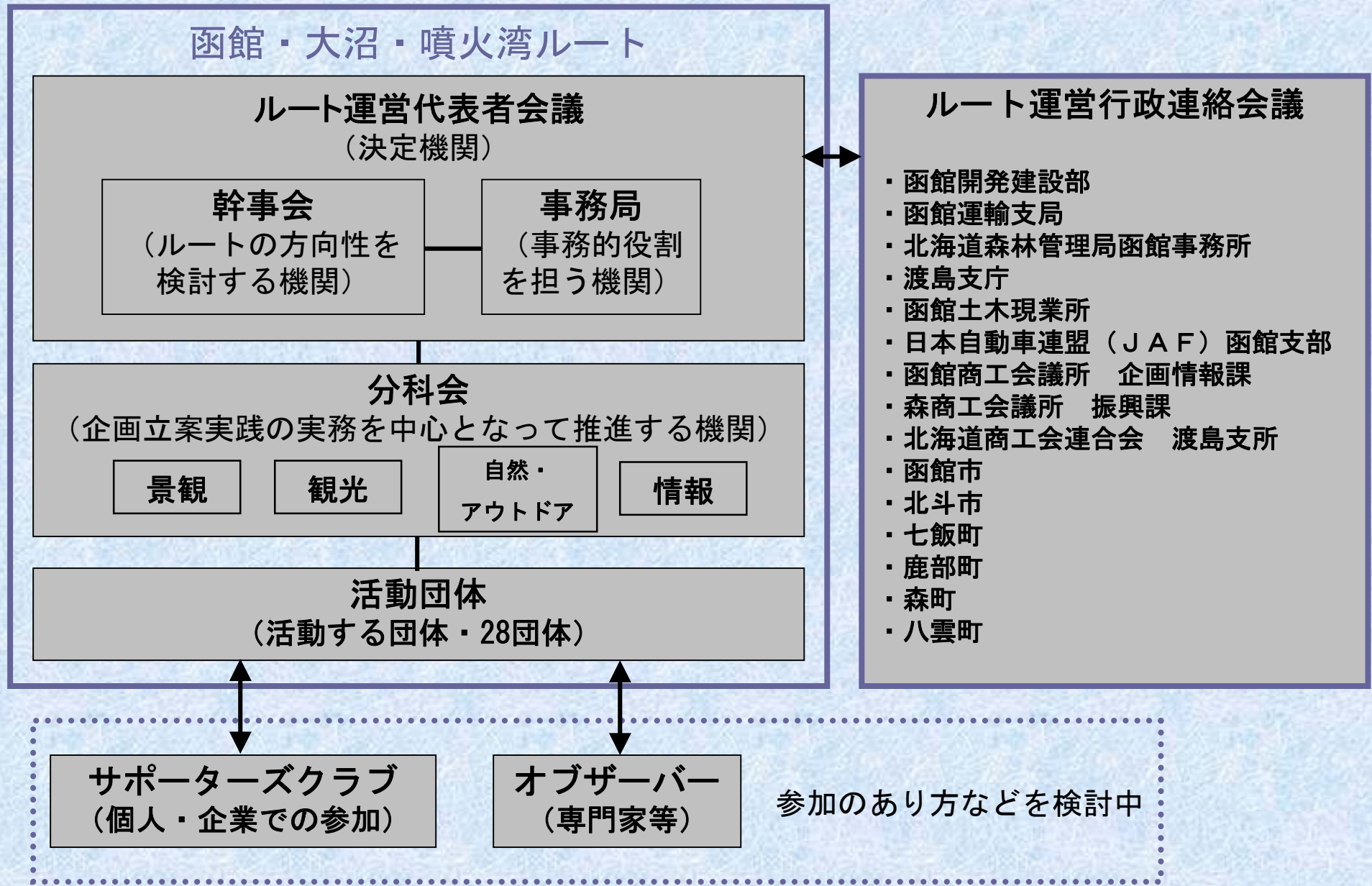
～未来への小径（こみち）をゆっくり歩んでいく～

私達は、魅力的な歴史と美しい風土に守られて生きていることを誇りに思います。
私たちは、「道」を通じて互いに連携を深め、学びあいながら、これから続いていく未来への小径（こみち）をゆっくり歩んでいきたいと思ひます。

- ① 函館山をとりまく異国情緒あふれる街並み
- ② 開拓の足跡を記す赤松街道
- ③ 駒ヶ岳・大沼と牧歌的風景
- ④ 噴火湾沿岸の漁村景観と縄文遺跡群
- ⑤ 漁り火の美しい津軽海峡



運営体制



参加団体 (28団体)

NPO法人どうなん「学び」サポートセンター



函館菜の花プロジェクト



活力ユニット



函館商工会議所青年部



南北海道オートリゾートネットワーク研究会



NGO函館自然観察会



北の縄文CLUB



函館すぶれっと



ふしぎな花倶楽部 はななす会



NPO法人スプリングボードユニティ21



恵山地区女性団体連絡協議会



函館商工会議所



(社)函館国際観光コンベンション協会



南北海道産業クラスター研究会



函館21の会



函館湯の川温泉旅館協同組合



函館湯の川温泉旅館協同組合青年部



NPO法人函館エコロジークラブ



函館手工芸の会



函館花いっぱい道づくりの会



北斗市観光協会



七飯町商工会



大沼観光協会



南北海道交流ネットワークかぜる



鹿部温泉観光協会



森町観光ボランティアガイドの会



森町花いっぱい運動推進協議会



八雲観光協会



活動の方針と取り組み ～景観～

■活動の目標

地域の誇れる景観を掘り起こし、保全・改善、活用する

■活動の方針と取り組み

1. 美しい景観とは何かについて考える

- 1) 景観診断の参加
- 2) テーマごとのエリアの紹介

2. ビューポイントを発掘する

- 1) シーニックフォト倶楽部の設立
- 2) シーニックバスツアーの開催
- 3) シーニックルートマップの作成
- 4) フォトコンテストの開催

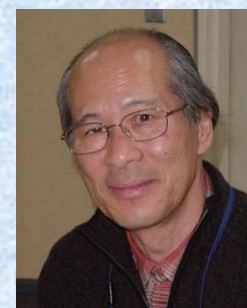
3. ビューポイント周辺の景観向上に取り組む

- 1) 清掃活動の実施
- 2) 植栽活動の実施
- 3) 景観阻害の改善



リーダー

佐々木哲夫
(函館商工会議所青年部)



サブリーダー

林須美一
(七飯町商工会)

これまでの取り組み ～景観～

名称： クリーン・グリーン&フラワーイベントinはこだて
日時： 平成18年6月10日
主催： 函館商工会議所青年部、函館・大沼・噴火湾ルート
運営代表者会議、函館花いっぱい道づくりの会

概要： 函館の陸路のゲートウェイ、函館IC付近から産業道路まで、約2.2km両側の沿道沿いの清掃活動を行いました。また、同区間の約0.5kmで函館花いっぱい道づくりの会（19団体で構成、うち3団体がシーニックバイウェイ参加団体）による植栽活動を石川～桔梗地区で行いました。函館商工会議所青年部と函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議と函館花いっぱい道づくりの会が初めて連携した取り組みで、参加者は650人にもなりました。



活動の方針と取り組み ～観光～

■活動の目標

住民一人ひとりが地域資源の大切さを知り、そしてそれを活かす活動を追求する

■活動の方針と取り組み

1. 地域固有の資源を活かした観光メニューの創出

- 1) バル街V協賛イベント「街なか探訪・学びツアー」開催
- 2) 「旧恵山町のブナ林と春の野の花の観察と生きた火山恵山とその周辺の歴史を学ぶツアー」開催
- 3) 「鹿部町間欠泉とホタテの耳吊り体験ツアー」開催

2. 活動団体の連携強化と観光の質の向上

- 1) 縄文文化を再現し、体験する歴史探訪ツアー
- 2) 西部地区の歴史的街並み探索ツアー
- 3) 温泉宿泊施設を拠点に各種体験を交えた「癒し」のツアー
- 4) ルート全体で取り組む「スマイルキャンペーン」
- 5) 場所を変えた観光分科会の開催

3. 歴史を学び活かす

- 1) 「函館の歴史を学ぶ」講座
- 2) 「函館の港を船上から学ぶ」講座



リーダー

奥平忠志

(NPO法人どうなん「学び」サポートセンター)



サブリーダー

石塚大

(函館菜の花プロジェクト)

これまでの取り組み ～観光～

名称： バル街V協賛イベント「街なか探訪・学びツアー」

日時： 平成18年4月16日

主催： NPO法人どうなん「学び」サポートセンター

概要： 函館西部地区飲み歩きイベント「バル街」の協賛イベントとして、街なか探訪・学びツアーを行いました。当日はあいにくの小雨の中約30人が参加し、函館菜の花プロジェクト代表の石塚大氏らのガイドを受けながら、西部地区の歴史を学びました。



これまでの取り組み ～観光～

名称： 「鹿部町間欠泉とホタテの耳吊り体験」 ツアー

日時： 平成18年6月25日

主催： NPO法人どうなん「学び」サポートセンター

概要： 鹿部漁港にて「鹿部町間欠泉とホタテの耳吊り体験」ツアーが行われました。鹿部漁協組合の方々にホタテに関する講義を受けた後、約30人の参加者たちは実際にホタテの耳吊りを体験しました。



これまでの取り組み ～観光～

- 名称： 2006縄文の道フォーラム、
縄文市民サミット in はこだて
- 日時： 平成18年10月7日
- 主催： 縄文都市連絡協議会、北海道函館市
- 後援： 函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議、
函館21の会、北の縄文CLUBなど
- 概要： NPO法人どうなん「学び」サポートセンター理事長奥平忠志氏による「学びと体験を取り入れた縄文観光」と題する講演や、縄文人の食事を実際に体験できる縄文食、また、アングイン編みなどのワークショップが行われました。



活動の方針と取り組み ～自然・アウトドア～

■活動の目標

自然の尊さ、人のぬくもりを伝える

■活動の方針と取り組み

1. 自然を守りながらうまく活用していく

- 1) キャンプ&ラリーの開催
- 2) 横津岳ガイドツアーの開催
- 3) 八雲の遊楽部(ゆーらっぷ)川に代表される自然環境教育プログラムの提供

2. ガイドの発掘・育成

- 1) 大沼公園ボランティアガイド研修会
- 2) ガイド発掘・育成のための連携(ネットワーク)作り

3. 地域と来訪者の心をつなぐ

- 1) 人と人とのふれあい方について勉強する



リーダー

仲尾正三

(南北海道オートリゾートネットワーク研究会)



サブリーダー

鎌鹿隆美

(NGO函館自然観察会)

これまでの取り組み ～自然・アウトドア～

名称： シーニックバイウェイ キャンプ&ラリー

日時： 平成17年6月25日

主催： 函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議

概要： キャンプとラリーが融合したイベントが、はこだてオートキャンプ場を舞台に行われました。キャンプの部では初心者でも体験しやすいやさしいキャンプ教室などが、ラリーの部ではルートを3つのコースに分けて設定し、参加者が選んだビューポイントを写真で収めたり、クイズや体験を楽しみながら行われました。

キャンプの部



Aコース
(縄文体験)



Bコース
(カヌー体験)



Cコース
(乗馬体験)



活動の方針と取り組み ～情報～

■活動の目標

ITや地域メディア等を活用した効果的な情報を共有し、発信する

■活動の方針と取り組み

1. 内部的な関心の共有、意識醸成

- 1) 函館・大沼・噴火湾ルート活動団体一覧作成

2. 地域メディアとのタイアップ

- 1) FMいるかの情報誌「いるか通信」に特集記事掲載
- 2) FMいるかの特別番組(8月10日「道の日」)による情報発信

3. 多彩な世代に訴えかける情報ツールの開発

- 1) 例えば、子供達(小学校低学年)には、カルタのようなものを作成して地域の魅力とふれあう機会をつくっていく方法があります。
- 2) 大学生とは、一緒にホームページをつくり、運営していくような体制で継続的にやっていきたいです。学生側の体制としては、研究室単位での参画、あるいはクラブ活動としての参画などが考えられます。
- 3) 地域資源のPR手法としては、トレーディングカードを製作して各所でプレミアとして提供する方法が考えられます。



リーダー
丸藤 競
(活カユニット)



サブリーダー
岩塚 晃一
(函館商工会議所青年部)

これまでの取り組み ～情報～

名称： FMいるかとの連携事業①

日時： 平成18年7月10日～9月10日

主催： 函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議

概要： FMいるかと連携、ローソンの協力により実現した地域メディアとのタイアップ企画で、ルート運営代表者会議が企画制作を行いました。5コースの課題ポイントがあり、写真または絵手紙などでロケーションをハンティングするシーニックロケハン体験。また、その小旅行を踏まえて、函館・大沼・噴火湾ルートのニックネームを募集しました。

■ 選考結果

最優秀賞・ ・ 歴史と煌めき浪漫街道

優秀ネーミング賞・ ・ ハミングロード

ロケハン特別賞・ ・ たこやき、あじわいの旅路（あじわいライン）

人里ふれあい街道、ロマンティック海道

あなたに逢いたいのはやまやま



▲ 選考風景

これまでの取り組み ～情報～

名称： FMいるかとの連携事業②

日時： 平成18年8月10日

主催： 函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議

概要： FMいるかと連携、ローソン協力、また函館・大沼・噴火湾ルートの参加団体でもある函館湯の川温泉旅館協同組合・函館商工会議所・七飯町商工会・函館国際観光コンベンション協会・八雲観光協会とその他の企業に協賛を募り、7時間のシーニック特別番組を実施しました。FMいるかの“いるか号”（中継車3台）がルート内を回り、八雲町・鹿部町・森町・七飯町・函館市恵山地区に中継地点を設置。そこで、各町の参加団体が自分たちの町やシーニックバイウェイに関する抱負などを語りました。



平成18年度の活動状況

活動時期	4月			5月			6月			7月			8月			9月			
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
活動内容	菜の花畑間引き祭・函館菜の花プロジェクト中止	16日・バル街V協賛イベント「街なか探訪・学び」サポートセンター→約30名参加	29日・大沼湖水安全祈願祭・大沼観光協会	5月～10月・はこだて花かいどう・NPO法人スプリングボードユニティ21	14日・さろんべ公園桜祭り・八雲町観光協会	20日・「旧恵山町のフナ林と春の野の花の観察と生きた火山恵山とその周辺の歴史学」・どうなん「学び」サポートセンター	4日・グリーンデー・『大沼こぶし街道』育樹活動・大沼観光協会	4日・グリーンデー・『大沼こぶし街道』育樹活動・大沼観光協会	22日・「函館の港」を学ぶ・どうなん「学び」サポートセンター	2日・植物園記念祭・NPO法人函館エコロジークラブ	15日・道道函館空港線での植栽活動・NPO法人スプリングボードユニティ21	29・30日「写真で振り返る函館港」パネル展等・どうなん「学び」サポートセンター	6日・やくも牧場まつり・八雲町観光協会	19日・「厚沢部町レクの森散策と昆虫の観察」・どうなん「学び」サポートセンター	26日～27日・大沼陶芸まつり・大沼観光協会	9月1日～10月15日・スマイルキャンペン・函館商工会御所青年部	16日・アンギン編み機作成・北の縄文CLUB	21日・「函館とその周辺の海洋の環境」を学ぶ・どうなん「学び」サポートセンター	
	4月～11月・道道への植栽・NPO法人スプリングボードユニティ21			7日・函館山観察会・NGO函館自然観察会	14日・北海道大沼へら鮎釣り大会・大沼観光協会	15日・ひまわり畑石拾い・大沼観光協会	25日・「函館の歴史」を学ぶ・どうなん「学び」サポートセンター	4日・落部公園つつじ祭り・八雲町観光協会	17日・花いっぱい事業・七飯町商工会	25日・「鹿部町間欠泉とホタテの耳吊り体験」・どうなん「学び」サポートセンター	16日・黒松内添別溪谷&フナ林観察会・NGO函館自然観察会	29日～30日・大沼湖水まつり・大沼観光協会	29日・「亀田川にいきものをさがそう」・どうなん「学び」サポートセンター	19日・しかべ海と温泉のまつり協賛花火大会・鹿部温泉観光協会				24日・「函館の港」を船上から学ぶ・どうなん「学び」サポートセンター	24日・函館山観察会・NGO函館自然観察会
								4日・函館菜の花まつり・函館菜の花プロジェクト	20日・ポラット紙発行・活カユニット	15日・「函館の歴史」を学ぶエクスカーション（学び散策）・どうなん「学び」サポートセンター	29日・コモツチづくり・北の縄文CLUB			19日・しかべ海と温泉のまつり協賛花火大会・鹿部温泉観光協会					26日～10月2日・第1回「光の街の手工芸家たちの作品展」・函館手工芸の会
								10日・清掃活動（国道5号線函館新道）・ルート運営代表者会議	21日・八雲神社例大祭歩行者天国・八雲町観光協会	25日～7月2日・ホテル鑑賞会・NPO法人函館エコロジークラブ									
活動時期	10月			11月			12月			1月			2月			3月			
活動内容	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
	1日・巨べら大会・大沼観光協会	8日・函館山観察会・NGO函館自然観察会	22日・シーニックバスツアー・函館商工会議所	3日・「函館の将来を語る」フォーラム・どうなん「学び」サポートセンター			キャンドルナイト（十字街に）・函館菜の花プロジェクト	カルチャーナイト・函館商工会議所青年部	12月～3月・イルミネーション・七飯町商工会			「タコを作ってあげてみよう」・どうなん「学び」サポートセンター	21日・函館大沼国際クロスカントリースキーフェスティバル・大沼観光協会	3日～4日・大沼函館雪と氷の祭典・大沼観光協会				18日・赤松こも外し・函館エコロジークラブ	20日・ポラット紙発行・活カユニット
	1日・第2回NPOまつり・どうなん「学び」サポートセンター&NPO法人スプリングボードユニティ21など実行委員会、他団体参加	9日・駒ヶ岳安全祈願祭・大沼観光協会	22日・やくも大漁秋味まつり・八雲町観光協会				「版画教室－自分だけの年賀状を作ってみよう」・どうなん「学び」サポートセンター	16日・「函館クリスマスファンタジー」で学ぶ・どうなん「学び」サポートセンター	20日・ポラット紙発行・活カユニット			「冬の野外での体験」・どうなん「学び」サポートセンター							
	7日・土器づくり・アンギン編み・勾玉づくり・北の縄文CLUB	15日・赤松こも巻き・函館エコロジークラブ	26日「函館とその周辺の河川・湖沼の環境」を学ぶ・どうなん「学び」サポートセンター			30日～12月3日・2006青函ツインシティ押し花絵画展－V（In青森市民美術館）・ふしぎな花倶楽部			20日～23日・チャリティクリスマスアート展（in札幌ギャラリー大通り美術館）・ふしぎな花倶楽部										

今後の取り組み

1) 活動の方針と取り組みの推進

各テーマごとに分科会が中心となり、活動の企画立案実践の実務を行います。
また、テーマに応じて合同分科会を開催します。

2) ルート全体事業の推進

ルート運営代表者会議は各活動団体との連携を密にし、活動の企画・運営・実施を行います。

■ 予定の活動

- ・カルチャーナイト
- ・ボラット紙発行
- ・赤松こも外し
- ・冬の野外での体験
- ・かるたづくり(情報分科会発案)
- ・キャンドルナイトなど



平成18年11月

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

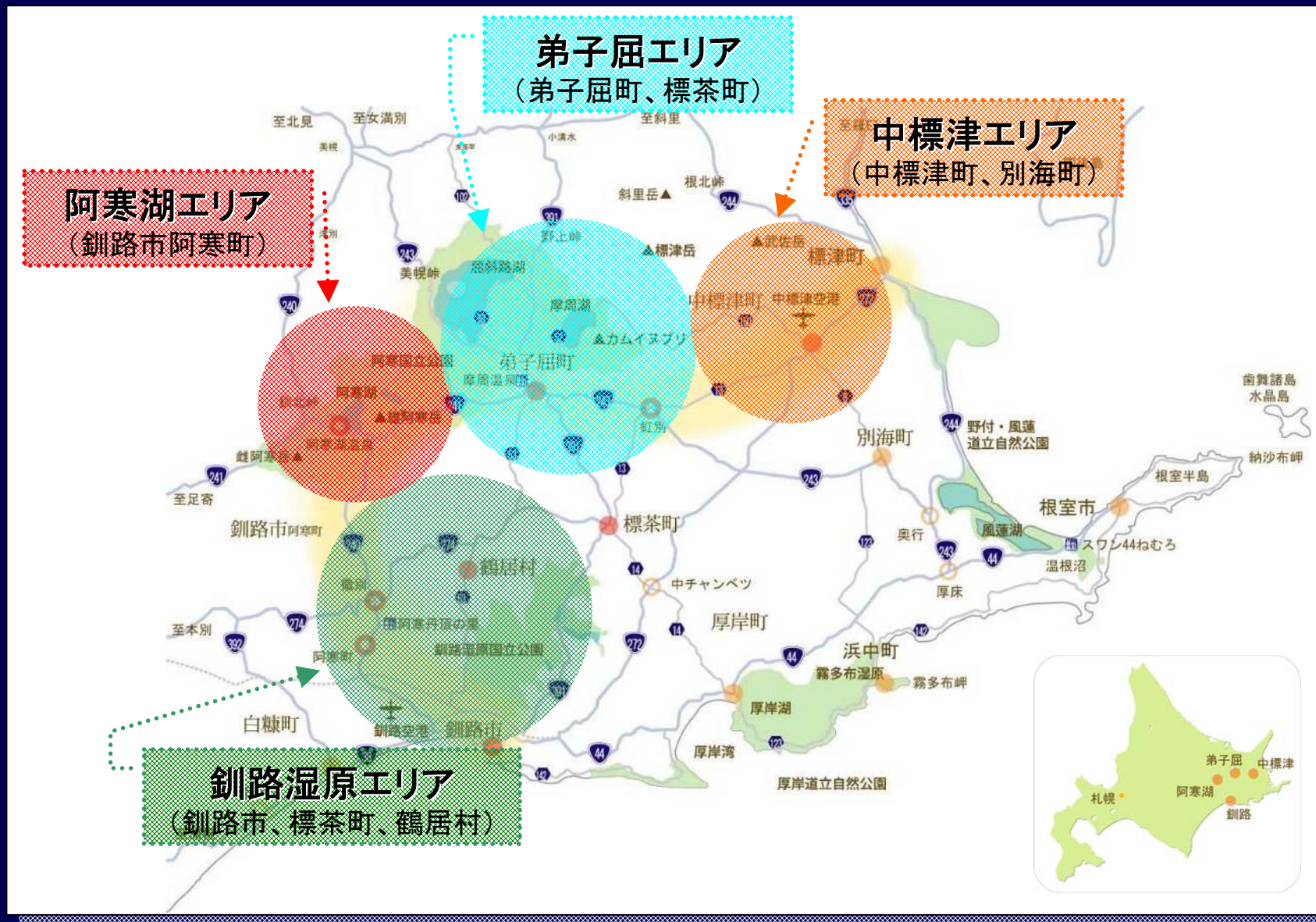
ルート運営代表者会議

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ Clear Stream Scenic Byway

ルートの名称には、代表的な地名を当てました。

また、英名(愛称)として、活動4地域の共通の自然資源として、道東三湖と謳われる「阿寒湖」「摩周湖」「屈斜路湖」、ラムサール条約湿地の釧路湿原を貫流する釧路川、自然の姿をそのまま残す阿寒川・標津川等の清流河川等があるため、クリアストリーム(clear stream: 清流)としました。

■地理的範囲・関係市町村・幹線道路



■主な幹線道路 国道240号、国道241号、国道243号、国道272号、道道中標津標茶線

■エリアの概要・資源



釧路湿原エリア



阿寒湖エリア

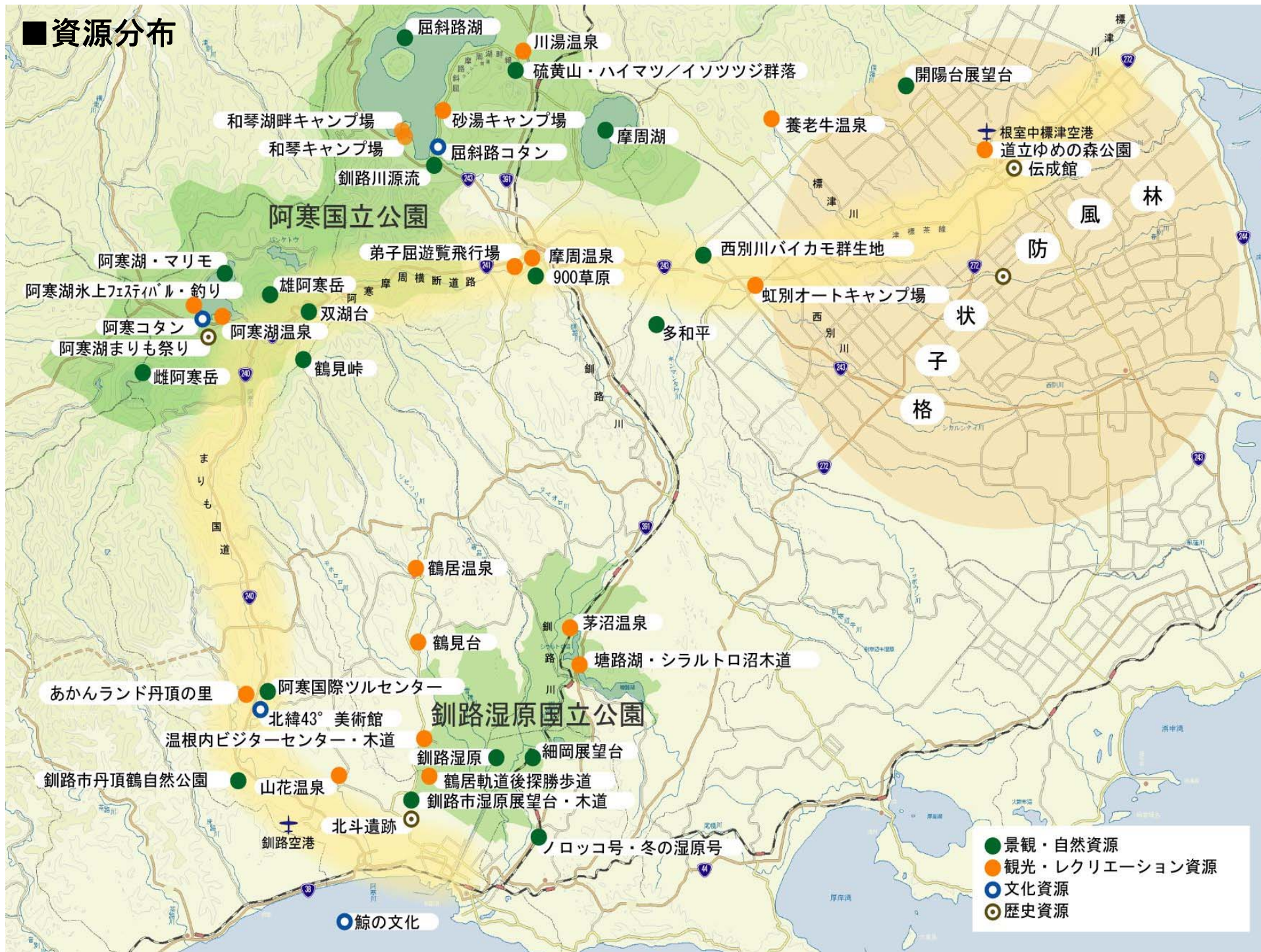
弟子屈エリア





中標津エリア

■ 資源分布



■活動の目標・テーマ

活動の目標

競争力のある、美しく個性的なひがし北海道の実現
～「憧れ」が「大好き」に変わるひがし北海道の旅～

テーマ

神秘的で優れた自然のあり様を五感で感じる
ダイナミックルート

■ルートストーリー

Story1 あづましい時間

Story2 守るものがここにある

Story3 いで湯多彩な温泉大地

Story4 空と地平線をつなぐ道

Story5 悠久の歴史と開拓ロマンに逢える道

■ 運営体制

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ Clear Stream Scenic Byway

ルート運営代表者会議

総会

幹事会

ルート運営委員会

釧路湿原エリア運営協議会

阿寒湖エリア運営協議会

弟子屈エリア運営協議会

中標津エリア運営協議会

景観・まちづくり部会

観光交流部会

情報広報部会

登録団体はいずれかの部会に参加

■活動団体

釧路湿原エリア 運営協議会

阿寒町花いっぱい運動推進委員会
ボランティアネットワークチャレンジ隊

阿寒湖エリア 運営協議会

有限会社 阿寒ネイチャーセンター
クリーンウオーク実行委員会
阿寒湖温泉連合町内会
NPO法人 阿寒観光協会まちづくり推進機構

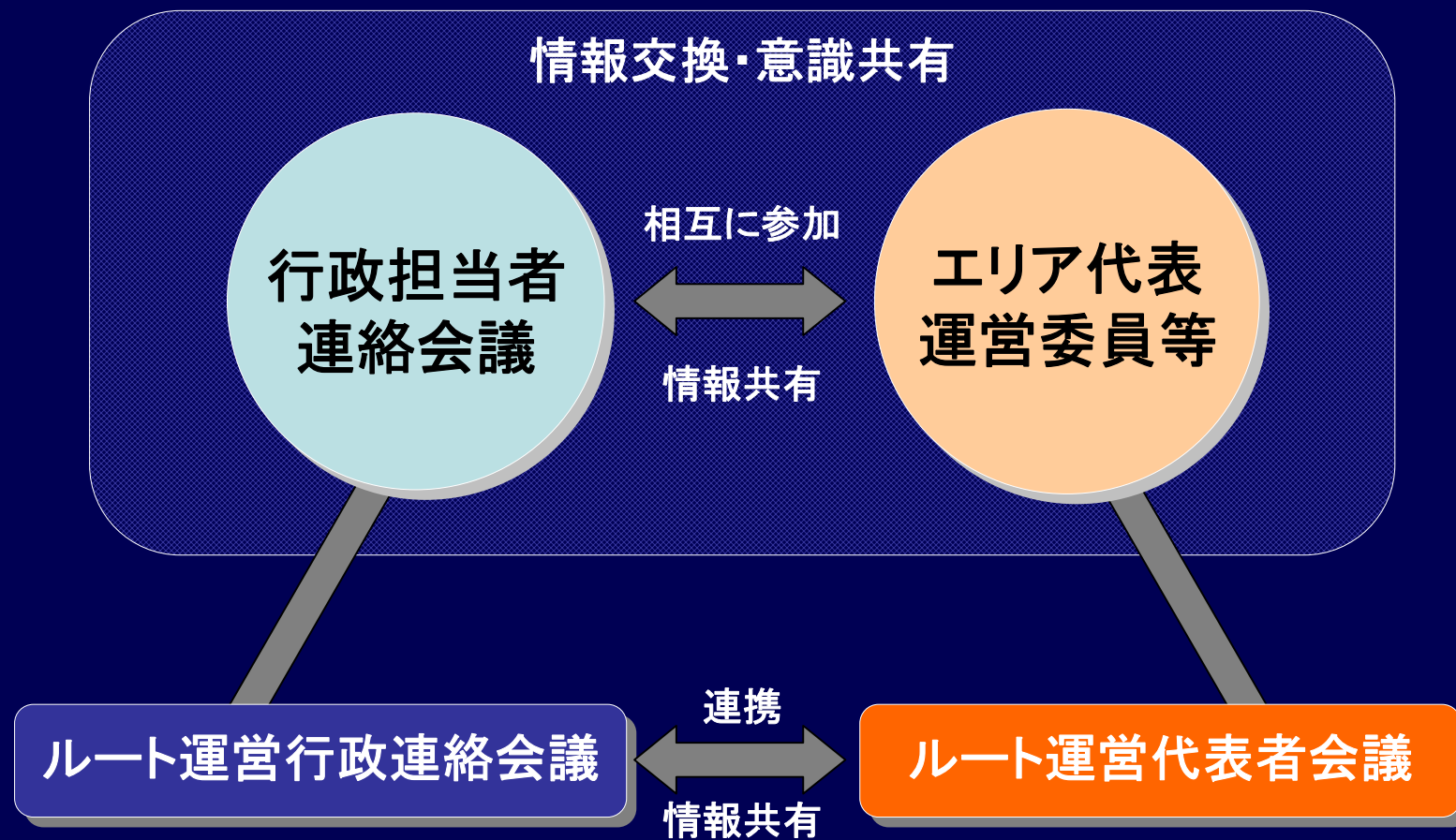
弟子屈エリア 運営協議会

標茶町 虹別市街町内会
弟子屈町自治会連合会
社団法人 摩周湖観光協会
川湯温泉観光協会
弟子屈町商工会
摩周湖世界遺産登録実行委員会

中標津エリア 運営協議会

協同組合 日専連中標津青年会
社団法人 中標津青年会議所
中標津町商工会女性部
中標津町商工会青年部

■行政との連携イメージ



■活動方針・内容

景観まちづくりに関わる活動

美しく個性的な地域景観の形成、まちづくり
世界に誇る地域自然の保護と利用

花・植栽

花づくりを核とした地域間連携の促進、個性ある地域景観の形成

自然との共生

自然を守り共に生き続ける活動の展開

清掃活動を通じた「地域間連携」と「まちを愛する気持ち」のプロデュース

地域資産

地域産物、産地との連携

地域資源

地域資源を活かしたまちづくり

■活動方針・内容

観光交流に関わる活動

「憧れ」を「大好き」に変えるひがし北海道の旅

分科会運営

円滑な分科会運営(地域間連携の構築)

観光案内システム

観光客の立場に立った情報拠点(観光案内所)の整備

観光交流人口の増大

新規観光メニューの創出

観光情報

観光情報の整備、発信

■活動方針・内容

情報広報に関わる活動

「顔が見える」「匂が伝わる」 活きた情報の発信

企画・立案

ルート広報のプロデュース

情報の発信

ホームページによる広域情報ネットワークの構築

ルートマガジンの発行

■ 中長期活動方針・内容

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

テーマ【神秘的で優れた自然のあり様を五感で感じるダイナミックルート】

地域の資源を
知る・活かすことによる、多様な
道東ブランドづくり

知る・活かす

地域を知る・活かす(自然・景観・産業)

食を知る・活かす

文化や歴史を知る・活かす

個性・強みとなる地域資源や、
魅力ある4エリアをつなぎ・整えること
による、競争力のある地域(ルート)づくり

整える・つなぐ

地域と資源をつなぐ“道(沿道景観)”を整える

観光客を受け入れる環境を整える

地域の魅力(資源)をつなぎ感動を提供する

各種情報を伝える・蓄える

地域内資源循環の実現による、
持続可能な地域(ルート)づくり

創る・育てる

自然と共に生きる意識を育てる

自然を保全・活用する仕組みを創る

循環型社会のビジネスモデルを育てる

■活動紹介

平成17年度 先行活動期間

①ルートの設立

②話し合う体制づくり

③活動団体ヒアリング

④先行活動の実施

⑤勉強会の開催

⑥ルート運営計画案策定

- 6月………… エリア代表者会議
花いっぱい活動・道路清掃活動
- 8月………… 阿寒湖温泉賑わいのまちづくり社会実験
シーニックカフェ開陽台牧場開催
なかまっぷ市場開催
- 9月………… じゃがいも伯爵祭り
意見交換会
第3回 釧路湿原21世紀の道 ウオーキング
- 10月………… 阿寒摩周 キング・オブ・クリーンフォーク
景観診断
設立総会 設立記念シンポジウム
景観ウォッチングツアー
- 12月………… 第1回エリア代表者連絡会議
道路意見交換会
- 2月………… 第1回作業グループ会議
情報広報勉強会
川湯温泉観光とまちづくり勉強会
景観まちづくり勉強会
観光振興勉強会
冬期景観ウォッチングツアー
なかしべつ冬まつり
- 3月………… 第2回エリア代表者連絡会議
第2回作業グループ会議

平成18年度 実践的試行期間

- 4月………… エリア代表者会議+運営委員会
観光交流、景観まちづくり分科会
阿寒・摩周・中標津リレー清掃（阿寒湖温泉）
シーニックカフェ（中標津、弟子屈）オープン
ルートHP おすすめ絶景ポイント掲載開始
- 5月………… 観光交流、景観まちづくり分科会
阿寒・摩周・中標津リレー清掃（摩周）
ルートマガジン創刊
- 6月………… エリア代表者会議+運営委員会
情報広報分科会
観光案内施設調査
花いっぱい活動調査（各地）
阿寒・摩周・中標津リレー清掃（中標津）
中標津まちなかにぎわいフェスタ
ルートHP 名水・お花いっぱい情報紹介開始
- 7月………… 情報広報、景観まちづくり、観光交流分科会
エリア代表者連絡会議+運営委員会
行政連絡担当者会議
シーニックカフェ開陽台牧場
推進協議会審査委員長視察
- 8月………… エリア代表者連絡会議+運営委員会
第2回総会
- 9月………… ルート運営計画書 市町村長意見照会
推進協議会ヘルートの提案
- 10月………… 懐かシーニックパネル展 in 弟子屈開催
阿寒湖温泉賑わいのまちづくり社会実験
景観づくり検討会 第一回検討会実施
ルートマガジン編集

⑦実践的試行活動の実施

⑧計画のブラッシュアップ

⑨指定ルート申請



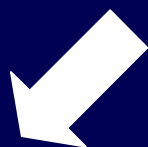
主催団体作成のガイドマップ

- 実施団体: 弟子屈エリア「摩周湖世界遺産登録実行委員会」+ 中標津エリア「中標津町商工会青年部」
- 実施日: 平成17年10月29日 ■企画運営: エリア代表者連絡会議(作業グループ)

エリア代表者連絡会議(作業グループ)により各種勉強会を実施

■目標(勉強会共通)

- ・ルート運営計画を策定していく上での課題や問題点を解決する手がかりをつかむ
- ・全16のルート活動団体が、いずれかの勉強会に参加することにより参加意識の醸成、親睦を図る



景観・まちづくり勉強会

観光振興勉強会

情報・広報勉強会

花からはじまるまちづくり

広域連携の可能性

ルートマガジンHP編集会議



主催：エリア代表者連絡会議（作業グループ）

- ・4月27日
阿寒湖温泉（連合町内会主催）
- ・5月27日
摩周クリーンウォーク2006（弟子屈町主催）
- ・6月4日
中標津清掃奉仕活動（中標津町主催）



6月4日 中標津



4月27日 阿寒湖温泉



5月27日 摩周

シーニックカフェ
弟子屈「ホームスイートホーム」



シーニックミルクカフェ
中標津「リスの森」



シーニックカフェ
阿寒湖「パン・デ・パン」



シーニックカフェ
中標津「開陽台牧場」





屈斜路周辺の紅葉

■2006/10/16 月 10:13 | =>tono

10月14日現在の紅葉

今年は暖かい日が続き紅葉も遅れ気味のようです。しかし今週16日の週より冷え込みが続きそうなので今週末(21日頃)が見頃でしょうか



摩周湖・伏流水

■2006.06.19 Monday 10:00 | =>wasyyu

摩周湖の伏流水が多く湧き出る弟子屈町美留和(びるわ)

地元の人も多く汲みに来るスポット



釧路湿原エリア「看板娘」No.001

■2006.06.21 Wednesday 20:56 | =>Wetland-walker

彼女は「ワンダグリーンダ・プロジェクト」(釧路湿原自然再生普及行動計画ワーキンググループ事務局)の無藤雅美さん。



今年の4月から前任が産休のため、10月いっぱい事務局を勤めることになりました。
 出身は神奈川県の実山。釧路へ来てまだ1年……。穏やか容姿とは反対に、とてもアクティブな経歴の持ち主です。テレビ局の40から化粧品販売、デパートに社長秘書などなど、転職歴は数え切れない。
 「好奇心が旺盛なのかな」とはご本人のコメント。
 そんな激動の転職人生の合間に、世界各国への一人旅は35カ国を超える……。

しかもへき地が中心というから驚きた。そんなみなぎるパワーと、この美しい笑顔で「釧路湿原自然再生」の普及に彼女らしい視点で取り組んでいます。

釧路湿原“音”探検って知ってる？

■2006/04/19 水 01:26 | =>Admin

釧路湿原“音”探検はボランティアネットワーク・チャレンジ隊が8年前からやっているユニークな取組み。自然を音で楽しむ企画なんだ。コンパクトな集音器を耳に装着して自然の中を歩くと、鳥の声や湧き水の音、風の音や葉っぱの上を歩く虫の足音まで、じつに様々な音が拾えて、大人も子どももすっかり夢中になります。



じつはこの集音器、ガチャガチャの景品「スパイセットの盗聴器」なのだ。偶然、子どもが遊んでいるのを「ちょっと貸して」と試してびっくり!!クリアに音が拡張されて拾われる。「これはいける!」と極秘ルートから100個を購入。レコーダーにつなぐと環境CDさながらの音が撮れるよ。

そして、じつは28日の日曜日にNHKの番組で取材があります。春の湿原を音で楽しむ企画。オンエアはいつだかわかりません。わかったらまたおしらせします。



地元の方が楽しく集い、美味しいおでんと、新米のいくら丼を食べながら、わきアイアイ。当の森先生も「監視モニター」を見つめているのかと思いきや、「クイズミリアオナ」に見入っていました。でも、実際は、連日連夜の一大仕事!

精進めて土を裸り、後は窓の枠に全てを養える。そんな心境なのかもしれませぬー。(しおり風)

中標津ミルクラーメン大作戦!!

■2006/10/23 月 15:01 | =>Mr. Yuming

「なまらうまいべさあ〜!!」
 いやあー食べてきましたヨ!噂のラーメン!
 皆さんミルクラーメンって知ってます?
 地元の中標津牛乳がスープに入ったラーメンなんです!
 11月3日から10店舗で始まる「中標津ミルクラーメン大作戦」。
 今回は一足早くに販売を開始した「中華の店龍風(りゅうふう)」さんにおじゃましました!



今回食べた龍風さんのラーメンはこちら!
 龍風特製味噌で中標津牛乳がマッチした自慢の一品。
 「どとこで言うとウマイ!以外に食べやすかったです!」
 ちなみに麻婆定食も頼んだのですがこれもボリューム満点!!

うわさには聞いていましたが注文の際は量に注意が必要ですよ!;



えそしがバーガーもおいしい!





ルートクイズ これなーんだ?!

ガイドブックに載ってない 地元の人が聞いた 穴場絶景ポイント!!

A

標高約244から中標津方面へ入った深淵に湧き出てゆく清流と対峙する。

B

R249と国道5号の交差点下で下流から急流を駆け下る清流が、まるで滝の如く流れてゆく。

C

弟子屈から中標津に向かう途中に突如、巨大な氷山が出現する。

A

イモ畑越しの屈斜路湖

季節の移り変わりで小笠やキガラン越しの屈斜路湖も壮麗。

B

阿寒湖スキー場から阿寒湖を望む

麓から阿寒湖を望む。阿寒湖は、阿寒湖スキー場の麓から阿寒湖を望む。阿寒湖は、阿寒湖スキー場の麓から阿寒湖を望む。

C

鶴見峠

麓から阿寒湖を望む。阿寒湖は、阿寒湖スキー場の麓から阿寒湖を望む。阿寒湖は、阿寒湖スキー場の麓から阿寒湖を望む。

答えはHPで <http://sbw.web-p.jp>

編集部おすすめ提案!!

提案 No.001 無料露天風呂・足湯巡り

阿寒湖・阿寒・厚岸ルート内の無料露天風呂と足湯をピックアップしてみました。温泉を巡るごときの参考にしてください。

1 阿寒湖温泉キャンプ場 足湯	2 阿寒湖温泉キャンプ場 足湯	3 コウソウの湯	4 阿寒湖温泉
5 川湯温泉	6 阿寒湖温泉	7 阿寒湖温泉	8 阿寒湖温泉

提案 No.002 動物・植物の旅 (1泊2日)

阿寒湖・阿寒・厚岸ルートに沿って、温泉ならではの自然を楽しめる場所を紹介いたします。

1 阿寒湖温泉	2 阿寒湖温泉	3 阿寒湖温泉	4 阿寒湖温泉
5 阿寒湖温泉	6 阿寒湖温泉	7 阿寒湖温泉	8 阿寒湖温泉
9 阿寒湖温泉	10 阿寒湖温泉	11 阿寒湖温泉	12 阿寒湖温泉
13 阿寒湖温泉	14 阿寒湖温泉	15 阿寒湖温泉	16 阿寒湖温泉

提案 No.003 道東・阿寒・厚岸のアイスクリューめくり

道東といえはアイスクリュー? 地元でとれた新鮮なミルクをつかったおいしいお店を紹介します。あなたは何か・何れお楽しみですか?

1 阿寒湖温泉	2 阿寒湖温泉	3 阿寒湖温泉	4 阿寒湖温泉
5 阿寒湖温泉	6 阿寒湖温泉	7 阿寒湖温泉	8 阿寒湖温泉



顔の見える情報、旬の情報を目標に、読んで楽しめる「マガジン」を目指しました。
編集発行：情報広報部会



昭和の活気 懐かしく
弟子屈で写真パネル展

重なる写真を集めた「懐かシーニックパネル展」(釧路温泉・阿寒・摩周シーニックパーク(エイ主催))が湯の島二の辻谷商店で開かれている。

会場には、川湯でバスの運転手をしながら作品を撮り続けた故松葉未吉さんの作品を中心に、約二百点が展示されている。

美幌行きのバスに乗り込むまで、つた返す川湯停留所の光景、自転車や馬車が行き交い活気にあふれる釧路・釧路橋を写した作品などが出品され、訪れた人たちは足を止めじっと見入っていた。

十六日まで、入場無料、水曜は定休日。

(広報浩二)

企画運営：景観まちづくり部会

地域の古い写真を集めたパネル巡回展を企画

初回として平成18年10月2日～16日、弟子屈開催

- ・各エリアへの巡回および出張(貸出)企画への対応を検討
- ・地域の方々へ呼びかけアーカイブをより充実させる予定

Clear Stream Scenic Byway
<http://sbw.web-p.jp/>